

イスラエル・パレスチナ・日本の若者がつくる 『平和の架け橋 in ヒロシマ』 2017 プロジェクト

募集要項

プロジェクトの目的

日本人のあなたが、紛争国の若者同士をつなぐ『平和の架け橋』となる！

今年もイスラエルとパレスチナから学生を招き、日本人学生とともに、第10回『平和の架け橋』プロジェクトを実施します。

目的は、紛争当事国の青年と日本の若者が、広島で平和祈念式典や平和活動を通して、《戦争》と《平和》について学び、長野の善光寺と東京JICAで共同生活やボランティア活動をし、協力・共働する喜びを味わい、友情を育むことです。

そして長野と東京で、伝統文化の交流によって、一般の方々や学生とも絆を紡ぎ、人間の「いのち」の大切さと「平和」への理解を深めます。

若いあなた方は、唯一の被爆国の日本人として中立の立場から、イスラエル・パレスチナ双方への理解と共感のうちに、人と人、国と国とのあいだの『平和の架け橋』として、より多くの人々へ《平和のメッセージ》を発信していきます。

プロジェクト概要

主催	認定NPO法人 聖地のこどもを支える会 (Helping Children in the Holy Land)
共催	財団法人 ヨハネ・パウロ2世財団(イスラエル・パレスチナ) (John Paul II Foundation for the Middle East)
後援 (予定)	独立行政法人 国際協力機構(JICA) 駐日イスラエル大使館 駐日パレスチナ常駐総代表部
日程	2017年8月4日(金)～17日(木)【14日間】
活動地域	1) 広島:8月4日(金)～ 8月7日(月) 2) 長野:8月8日(火)～ 8月13日(日)(信州善光寺 玄證院) 3) 東京:8月14日(月)～17日(木)(JICA 東京国際センター)
プログラム	1. 共同生活: 紛争当事国と日本の若者が2週間の共同生活の中で、「平和共存」の可能性や、相互理解と相互受容の大切さを体験し、友情の絆を結ぶ。



	<p>日本人はとくに、敵対国の若者たちの仲介役として、どのように「平和をつくるか」、「信頼関係を醸成するか」について学ぶ。</p> <p>2. 「平和」と「戦争」についての学び：広島で原爆資料館を訪ね、被爆者の体験を聴き、平和祈念行事に参加。戦争の愚かさや平和の大切さについて認識を新たにし、人々の苦しみや悲しみに共感する心を養う。</p> <p>3. 国際文化交流：長野市民との国際文化交流、善光寺での仏教体験、ホームステイをとおして、多様性の豊かさを学び、国際的視野を広げる。さらに福祉施設や老人ホームでのボランティア活動をとおして助けを必要としている人々に寄り添い、奉仕する心を養い、共に協力して働く喜びを味わう。</p> <p>4. ワークショップと対話：広島での学びや、長野での交流やボランティア活動の体験、とくにイスラエル・パレスチナ参加者の紛争体験を共有し、平和構築の具体的な「道」について考える。</p> <p>5. プロジェクト成果の発信：一般市民のために報告会や交流会を行い、希望のメッセージを発信し、平和のために働く決意を表明する。</p>
--	---

募集要項

募集人員・対象	<p>18歳～25歳までの学生(男・女)6名 (イスラエル・パレスチナからの参加者は10名)</p>
参加費	<p>90,000円</p> <p>* 上記参加費は、プログラム全行程中の交通費、宿泊費、食費、ボランティア活動保険料、その他の経費の一部です。(事前研修・事後研修費は、別途定めます。)</p> <p>* 不足分は、当NPO法人が負担します。</p> <p>* 自宅から研修会場 or 集合地までの往復交通費は、自己負担とします。</p> <p>注：日本人参加者の集合地、集合時間は追ってお知らせします。</p>
応募条件	<ol style="list-style-type: none"> 1) 当プロジェクトの目的に賛同して、「平和」をつくるために積極的に働く意志をもっていること 2) 当プロジェクト参加後も継続して、平和活動に携わる意欲と意志があること 3) 事前・事後研修に必ず参加し、その前後に出される課題に取り組むこと 4) プロジェクト終了後にレポートを提出すること 5) 日常会話程度、またはそれ以上の英語力を有し、積極的にコミュニケーションが取れること 6) 未成年者は、本プロジェクトと事前研修への参加、および費用負担に関して、保護者の承諾があること
選考方法	書類選考と面接



<p>応募方法</p>	<p>参加申込書(別紙)を下記メール先に提出(顔写真も添付) 添付のアンケート回答は必須 ispalejpn@gmail.com (件名を「平和の架け橋に応募(氏名)」と記載) *面接予定:書類選考後、面接日時・場所は個別にお知らせします。 (注)未成年の方は、署名捺印された保護者同意書を面接時に提出してください。</p>
<p>応募締切</p>	<p>2017年5月2日(火) (定員になり次第 締め切ります。)</p>
<p>事前研修 と 事後研修</p>	<p>当プロジェクト参加者として選出された学生は、必ず下記の事前・事後研修に参加してください。 事前研修(1回) ➤ 日程:2017年6月24日(土)AM 9:00 ~ 25日(日)PM 6:00 ➤ 場所:JICA東京国際センター(東京・幡ヶ谷) ➤ 参加費:8,000円 ➤ 目的: 1) イスラエル・パレスチナの参加学生との共働と交流を、実り多いものとするため「イスラエル・パレスチナ紛争の歴史と実情」について学ぶ。 2) 「命」「平和」「絆」「連帯」「和解」などをテーマに、平和とは、人間とは何かを考え、参加者同士で共有する。 事後研修(1回実施予定) 日程 :未定(プロジェクト完了後、1ヶ月以内に実施予定)</p>

NPO法人 聖地のこどもを支える会

〒164 - 0003 東京都中野区東中野 5-8-7-502

Tel & Fax : 03-6908-6571

携帯電話 : 090-6538-3255

email : ispalejpn@gmail.com

URL : seichi-no-kodomo.org